

2012年4月1日から2020年3月31日に、当院で中心静脈からの経静脈的栄養療法を受けた重症摂食障害の方へ

研究実施のお知らせ

研究の題名：重症摂食障害の治療における中心静脈からの経静脈的栄養療法の敗血症のリスクについての検討

研究期間：医学部附属病院長の許可日～2020年8月31日

研究責任者：山梨大学医学部精神神経医学講座 助教 平田 卓志

山梨大学医学部では、上記課題名の研究を行います。「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」（平成29年5月30日施行）に基づき、匿名化された既存情報（診療録等）の研究利用について、以下に公開いたします。

【研究の目的と意義について】

（1） 研究の目的

重症の摂食障害の方の治療における中心静脈からの栄養療法の際の敗血症の危険因子についての検討。

（2） 予想される医学上の貢献及び意義

重症の摂食障害の方の治療における中心静脈からの栄養療法の際の敗血症発症の危険因子を知ることによって、重症の摂食障害の方の治療の際の中心静脈からの栄養療法の際に、その発症の予測や予防に役立ちます。

【研究の方法について】

2012年4月～2020年3月までの間に当院にて重症摂食障害に対して中心静脈からの経静脈栄養療法を施行した全症例について、その治療経過にて敗血症を発症群と未発症群とで分けて患者背景や臨床特徴について調査検討し、関連文献による考察を加えます。

【利用する情報について】

〈対象となる患者さん〉

重症摂食障害の患者さんで、2012年4月1日から2020年3月31日の間に中心静脈からの経静脈栄養療法を施行した方

〈利用する情報・項目〉

情報：診療録情報、検査データ

なお、この研究に必要な臨床情報は、すべて診療録より取り出しますので、改めて患者さんに行っていないことはありません。

【情報を利用する者の範囲について】

この研究において取得する情報の利用者は、本学医学部精神神経医学講座の研究者のみです。

【個人情報の取扱いについて】

収集したデータは、誰のデータか分からなくした（匿名化といいます）上で、統計的処理を行います。国が定めた倫理指針（「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」）に則って、個人情報を厳重に保護し、

研究結果の発表に際しても、個人が特定されない形で行います。

【お問い合わせ等について】

この研究へのご協力は、患者さんご自身の自由意思に基づくものです。この研究への情報提供を希望されないことをお申し出いただいた場合、その患者さんの情報は利用しないようにいたします。ただし、お申し出いただいた時に、すでに研究結果が論文などで公表されていた場合には、完全に廃棄できないことがあります。情報の利用を希望されない場合、あるいは不明な点やご心配なことがございましたら、ご遠慮なく下記連絡先まで、メール又はFAXにてご連絡ください。この研究への情報提供を希望されない場合でも、診療上何ら支障はなく、不利益を被ることはありません。

また、患者さんや代理人の方のご希望により、この研究に参加して下さった方々の個人情報および知的財産の保護や、この研究の独創性の確保に支障がない範囲で、この研究の計画書や研究の方法に関する資料をご覧いただくことや文書でお渡しすることができます。希望される方は、以下までメール又はFAXにてご連絡ください。

〈お問い合わせ等の連絡先〉

山梨大学医学部精神神経医学講座

助教 平田 卓志

メールアドレス：thirata@yamanashi.ac.jp

FAX：055-273-6765